



Workday Launch

Workday を本稼働する最短ルート

Workday Launch は過去のデプロイメント実績に基づいた設定済みのアプローチを採用しているため、リスクを抑えながら想定した期間内に稼働を開始できます。Workday の顧客満足度は 95% を超えており、現在、そして将来にわたって安心してご利用いただけることをお約束します。

Workday Launch の特徴

- 一般的にデプロイされる機能をベースに、さまざまな機能を備えたパッケージを用意しています。各パッケージには、お客様が通常デプロイする必須機能が含まれており、Workday を最大限に活用できるようになっています。また、ビジネスの成長に合わせて機能を追加することもできます。
- 設定済みのテナントにより、すぐに利用を開始できます。パッケージ内で定義されているすべての領域に対して先進的な手法が設定されており、その設定に基づいてデータの活用状況を確認しながらデプロイメントの最中に適切な判断を下すことができます。
- 全体を通して柔軟でシンプルな操作が可能です。パッケージ、アドオン、インテグレーションの要件を必要に応じて選択できます。また、デプロイメントのプロセスを簡素化し、サイクルや必須リソースを最小限に抑えています。
- 本稼働、およびそれ以降の準備をサポートするリソースを備えています。Workday は企業が変化や成長を遂げても安心して使用および管理できます。

アプローチの概要

はじめに、お客様のニーズやコンテンツを把握するため、Workday または信頼できるパートナーがディスカバリ プロセスをご案内します。Workday のデプロイメント手法により、エコシステム内で一貫したアプローチと簡単なコミュニケーションを取ることができます。

次に、ディスカバリ プロセスやベストプラクティスから得た情報をもとに、設定済みのテナントを提示します。こうすることで、ゼロからスタートした際にコストがかかるような推測作業が不要になり、計画を迅速に進めることができます。

お客様のデータをあらかじめテナントに読み込んでいるため、リスクを抑えながらデータの活用状況を確認し、最初から安心して重要な判断を下すことができます。その後、お客様側で設定済みのプロトタイプの拡張や細かな指定を行うことで、最適な組み合わせになるように設定できます。

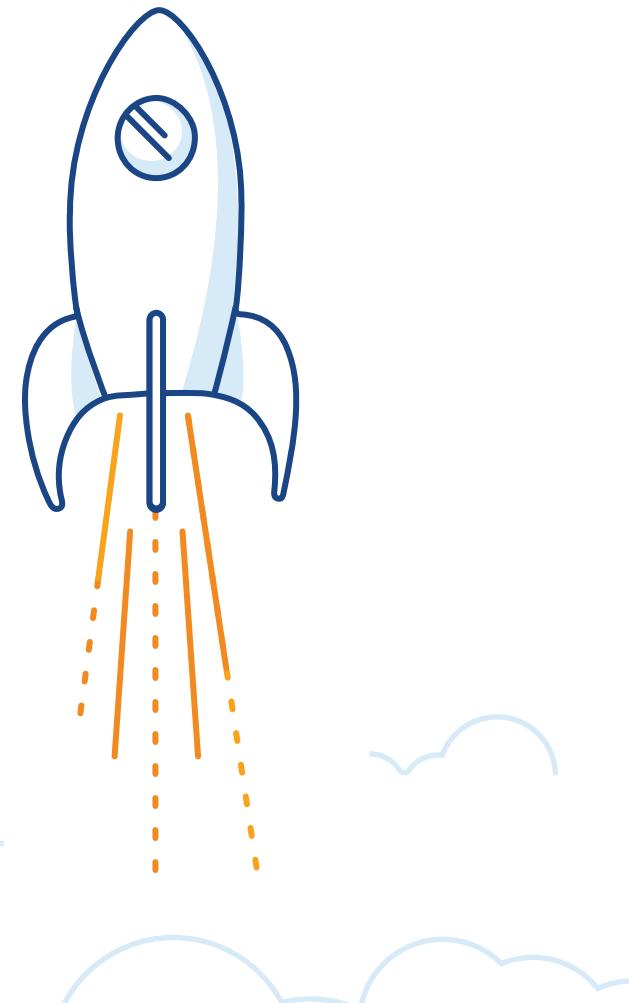
豊富な機能と柔軟性を備えたパッケージ

Workday Launch パッケージには、お客様が通常デプロイする必須機能が含まれるように設計されています。さらに、お客様のニーズに合わせて、アドオンやインテグレーションを使用して Workday を拡張できます。パッケージは地域や業種によって異なりますので、詳細については Workday の営業担当者にお問い合わせください。

好調なスタートを切り、継続的な価値を実現

本稼働後、[Workday Explore](#)に参加することで、お客様のチームはWorkdayの基本を重点的に習得できます。このWorkday Exploreは、お客様と同じような組織の皆さんとともに参加する独自の合同研修です。その後は、変化するビジネスニーズに合わせてWorkdayの新しいイノベーションをお客様自身で導入できるようになります。

Workdayは、成功事例、イネーブルメント、トレーニング、サポートなど、運用期間を通してお客様の投資を最大限活用するためのリソースを提供しています。詳細については、[workday.com](#)のサービスをご覧ください。



ワークデイ株式会社 | 代表: +81-3-4572-1200 | [workday.co.jp](#)

©2020. Workday, Inc. All rights reserved. Workday および Workday のロゴは Workday, Inc. の登録商標です。他のすべてのブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。
ov-serv-workday-launch.pdf-JP